

仙台市長 メッセージ

皆様には、日頃より仙台市政の推進に特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。この度の、本市における過労死等防止対策推進シンポジウムの開催にあたりまして、一言挨拶を申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響は世界中に深刻な影響を与え、人々を困難な状況に陥れています。このような状況の中、労働環境とそれを取り巻く背景も日々変化し、我々はこれまで体験したことのない様々な問題に直面しています。

我が国では依然として、過労死等により、かけがえのない尊い命が失われる非常に深刻な状況であり、このような痛ましい事態を止めなければなりません。本市においては、平成31年3月、「誰も自死に追い込まれることのない仙台の実現」を目指し、「仙台市自殺対策計画」を策定しました。この計画では、市民の皆様や地域、関係機関・団体との連携を図りながら、自死防止対策を推進し、過労等による自死の防止に繋げていくことを目指しております。

そのような中、この過労死等防止対策推進シンポジウムが開催されますことは、大変に意義深いものと受け止めております。自死により、ご本人はもちろん、その家族や社会にとってもかけがえのない命を失うという状況をなくしていくため、皆様のお力添えを賜りながら取り組んでいく所存でございます。

最後に、本日のシンポジウム開催にご尽力された皆様に敬意を表しますとともに、このシンポジウムがより多くの方の過労死等に対する関心と理解を深め、今後の過労死等防止対策の一層の発展に大きく寄与することを期待しまして、開催に寄せる言葉といたします。

仙台市長 郡 和子